

# 3月26日は「パープルデー(てんかん啓発の日)」

パープルデーは、「てんかんのある人を一人ぼっちにしない」という思いを込めて「紫色のもの」を身に着け、てんかん患者を応援する世界的なキャンペーンです。

市は、てんかん診療の拠点機能を持つ渋川医療センターと連携し、てんかんへの理解促進に向けて取り組んでいます。パープルデーに合わせて、市はライトアップを、渋川医療センターはてんかん啓発展示を実施します。

詳しくは、政策戦略課(TEL258419)へ。

## ■「てんかん」とは

脳にある神経細胞の異常な電気活動により引き起こされるてんかん発作を繰り返す病気です。原因やその症状はさまざま、小児から高齢者まで全ての年代で発症し、人口千人当たり5～8人の患者が存在するといわれています。適切な診断と薬物治療、外科的治療、生活指導で発作が抑制されます。

## ■啓発イベントを開催します

### ▶パープルライトアップ

とき 3月26日(木)午後6時～8時

ところ 伊香保温泉だんだん広場

### ▶てんかん啓発展示

とき 3月23日(月)～27日(金)  
午前8時30分～午後5時15分

ところ 渋川医療センター

※詳しくは市ホームページ(右の2次元コード)へ

## 渋川医療センターの 高橋章夫院長から 市民の皆さんへメッセージ

渋川医療センターは、令和3年に県のてんかん診療地域拠点病院に認定され、院内にてんかんセンターを開設しました。3人のてんかん専門医と、てんかん診療コーディネーターが中心となり、「てんかん患者を地域で優しく支援する」をモットーに、専門的診療を行っています。



パープルデーについて  
詳しくは市ホームページへ▶



## 3月1日～8日は『女性の健康週間』 女性の健康から考える 誰もが働きやすい社会

厚生労働省は、毎年3月1日～8日を「女性の健康週間」と定め、女性の健康に関する知識の向上と、女性を取り巻く健康課題に対する社会的関心を呼び起こすための、国民運動を展開しています。

女性の健康の悩みは、年代やライフステージによって大きく変化します。誰もが自分らしく活躍できる未来に向けて、女性だけでなく誰もが「女性が生涯健康でいるために必要な知識」を持つことが大切です。ぜひ、この週間をきっかけに、自分自身や家族、パートナーなどを気遣い、お互いの体調や健康について考えてみませんか。

女性の健康にまつわる情報など、詳しくは、市ホームページ(右の2次元コード)へ。

問合せ先 政策戦略課(TEL258419)



## 3月8日は『国際女性の日』 ジェンダー平等について 考えてみましょう

国際女性の日、ジェンダー平等の推進や女性の権利について考える日です。性別にとらわれない、ジェンダー平等の実現に向けて、この機会に一人一人ができることを考えてみましょう。

## ■国際女性の日とは

20世紀初めに欧米で広がった、女性の権利や労働条件改善を求める運動を背景に発展し、1975年に女性の社会参加と地位向上を訴える日として、国連によって制定されました。

また、3月8日は「ミモザの日」とも呼ばれており、黄色いミモザの花がシンボルとして親しまれています。

詳しくは、市ホームページ(右の2次元コード)へ。

問合せ先 政策戦略課(TEL258419)

